



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2022年5月24日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 神 戸 物 産
(コード番号：3038 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役社長 沼田 博和
問 合 せ 先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
TEL 079-458-0339

ペガサス・テック・ベンチャーズとの
ベンチャー投資ファンド組成に関するお知らせ

株式会社神戸物産（本社：兵庫県加古川市／代表取締役社長：沼田博和、以下「当社」という。）は、米国シリコンバレーを拠点にグローバルな投資活動を展開し、大手企業のイノベーション促進を支援するペガサス・テック・ベンチャーズ（本社：米国カリフォルニア州／代表パートナー兼CEO：アニス・ウツザマン、以下「ペガサス」という。）と共に、ベンチャー投資ファンドの組成に関する契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. ファンド設立の目的

当社グループは、2000年からディスカウント食品スーパー「業務スーパー」をフランチャイズ形式で展開しております。「業務スーパー」では、当社グループの「食の製販一体体制」という目標のもと、25拠点に上る当社の国内グループ工場で製造するオリジナル商品や、「世界の本物」をコンセプトに世界約45カ国から直輸入する各国の本場の食品等をはじめとしたプライベートブランド商品をベストプライスで販売する等、独自のビジネスモデルで他社との差別化を図ってまいりました。

この度のファンド組成では、ペガサスの優れたグローバルネットワークを活用し、当社グループのビジネスモデルをさらに磨き上げ、神戸物産グループが「食の総合企業」として継続して発展することを目的としております。

2. ファンドの概要

(1) 名 称	PEGASUS TECH VENTURES COMPANY IX, L.P.
(2) 所 在 地	2680 North First Street Suite 250, San Jose, CA 95134
(3) 設 立 目 的	当社の注力領域や新規事業において、シナジー効果の見込める世界各国のベンチャー企業を中心とした投資を行うため。

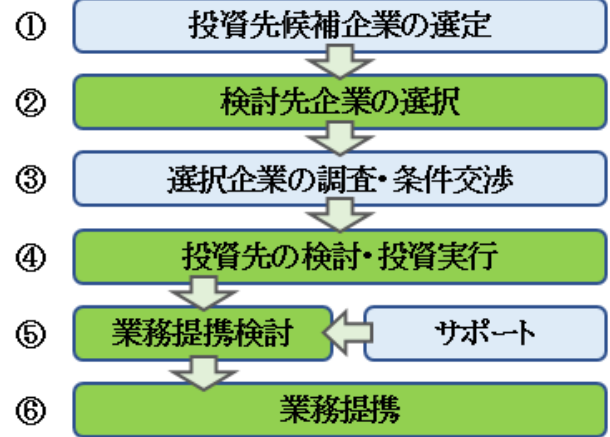
3. 企業選定から事業提携までのプロセス

- ①ペガサスが自社の優れたグローバルネットワークを活用し、神戸物産グループのパートナー企業となりえる数百件のベンチャー企業を選定
- ②当社が選定されたベンチャー企業から検討の対象となる数社を選択
- ③ペガサスが選定されたベンチャー企業の調査やチェックを実施し、条件を交渉
- ④当社がペガサスからの報告内容をもとに検討し、投資先を決定
- ⑤当社が投資企業との業務提携を検討し、ペガサスはそれをサポート
- ⑥当社が業務提携を決定（業務提携に至らない場合は、ペガサスが当該企業を第三者に売却）



ベンチャー投資で
事業拡大を目指す

事業拡大を
サポート



(プロセスのイメージ図)

5. 今後の見通し

本件による当社の業績への影響は軽微であると見込まれますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上